

北里看護学誌投稿規定

1. 原稿の種類および内容

- 1) 原稿の種類は、論壇、総説、原著、研究報告、実践報告、短報、資料、その他であり、それぞれの内容は下記のとおりとします。

論壇	看護領域に関する問題や話題についての著述、提言
総説	看護領域の特定のテーマについて、広範囲で体系的な文献検索を行ったうえで総括し、多面的に解説・考察したもの
原著	研究論文のうち、独創的・論理的で、看護領域の新しい知見が示されているもの
研究報告	内容的に原著には及ばないが、研究の意義が大きく公表の意義があるもの
実践報告	看護の発展に寄与すると考えられる実践に関する報告で、看護の実際を論文形式にまとめたもの
短報	論文としては未整理、あるいは未完成の研究であるが、看護領域の研究としてすぐに知らせる必要のあるもの
資料	看護領域の研究、調査、教育などに関する学術成果をまとめたもので、研究活動や実践の参考となり公表の意義があるもの。看護領域の特定のテーマについて、研究論文を整理し、解説を行った文献検討は資料に該当する。
その他	編集委員会の企画によるもの

- 2) 投稿論文は、他の出版物に既に発表（予定も含む）されていないものとします。ただし、編集委員会が特別に認めた場合はこの限りではありません。
- 3) 原稿は、和文または英文とします。
- 4) 人および動物を対象とした研究は、倫理委員会の承認を得ている旨を本文中に明記してください。やむを得ない理由で倫理審査を経していない場合は、倫理的に配慮した点を明記してください。

2. 投稿できる者

投稿者は、北里大学看護学部並びに研究科の教職員・元教職員・非常勤講師・卒業生・大学院生、北里大学病院・北里研究所病院・北里大学メディカルセンターの看護職者、およびその他編集委員会において認める者であり、必要に応じて編集委員会の依頼する者を含みます。

3. 投稿手続き

- 1) 投稿原稿は、3部（うち2部は投稿者を特定できる記述を削除すること）提出してください。また、投稿前に「北里看護学誌投稿論文チェックリスト」に沿ってチェックし、チェックしたリストを同封してください。掲載決定後、原稿を保存した電子記録媒体を提出してください。提出された電子記録媒体は返却いたしません。
- 2) 投稿原稿は、書留便で下記宛に郵送してください。
〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1 北里大学看護学部 北里看護学誌編集委員会

4. 投稿論文の作成方法および制限

- 1) 原稿は原則として、ワードプロセッサで作成してください。
- 2) 原稿はA4版横書きで、1行の文字数を40字、1ページの行数を30行とし、行間を広くとるようにしてください。数字および英字は半角とします。原稿2枚が刷り上がり1ページに相当します。
- 3) 投稿原稿の1編は、本文、文献、図表を含め、以下の長さとなります。

	和文	英文
論壇	10枚以内	5枚以内
総説	20枚以内	10枚以内
原著	25枚以内	13枚以内
研究報告	20枚以内	10枚以内
実践報告	20枚以内	10枚以内
短報	5枚以内	3枚以内
資料	20枚以内	10枚以内

5. 原稿の受付および採否

- 1) 上記3の手続きを経た原稿の到着日を受付日とします。

- 2) 原稿の採否, 掲載順位, 原稿の種類は, 編集委員会の依頼する査読者の査読を経て, 編集委員会が決定します。査読の結果によっては, 修正をお願いすることがあります。
 - 3) 採択された原稿は返却いたしません。
6. 著者校正
- 著者校正は原則として再校までとします。校正の際の加筆・変更は原則として認められません。
7. 原稿の執筆要領
- 原稿は, 以下の要領で執筆したものでなければなりません。
- 1) 表紙には, タイトル・著者名・所属・キーワード (5語以内) を日本語および英語で記載する。また, 著者が希望する論文の種類 (原著など) と, 図および表の数を記す。
 - 2) 全ての原稿に和文400字程度の抄録を付ける (また, 希望する場合には英文で250語程度のabstractを付けることができる)。
 - 3) 図・表およびその説明は, そのまま製版できる鮮明なものとし, 和文原稿であっても英文を用いてよい。図・表の番号と表題は, 図の下, 表の上に, それぞれ図1, Fig.1, 表1, Table 1のように書き, 本文中の欄外余白に挿入場所を赤字で指定する。図については必要とあれば印刷時の縮尺を明示する。
 - 4) 漢字は必要ある場合を除き当用漢字を用い, 仮名は現代かなづかいとする。
 - 5) 数字はアラビア数字を用い, 数量の記号は, m, cm, mm, mL, kg, μg, %などを用いる。
 - 6) 字体の指定は, イタリック体は_____, ゴシック体は_____の下線で示す。
 - 7) 引用文献は, 引用順に本文の末尾に一括して付ける。本文中の文献引用は, 著者名のあとの右肩に片カッコ付の番号を付ける。引用文献の記載形式は以下のとおりとする。
雑誌の場合は文献番号, 著者名, 論文表題, 雑誌名, 巻 (号), 最初と最後の頁, 西暦年号の順に, また単行本の場合は文献番号, 著者名, 表題, 書名, 版次, 編者名, 頁, 発行所, 西暦発行年の順とする。Webページの場合は著者名, 表題名, URL, 引用年月日の順とする。例 雑誌
1) 坂上正道: 倫理学とは, 保健の科学, 32: 758-763, 1990。
2) Schmitt FE, Wooldridge PJ: Psychological preparation of surgical patients. Nurs. Res., 22: 108-116, 1973。
単行本
1) 大久保憲: 血管内留置カテーテル感染防止, 病院感染防止指針 (日本環境感染学編), 103-112, 南山堂, 1990。
2) Hannah KJ: Computer assisted learning in nursing education-a macroscopic analysis. In The Impact of Computers on Nursing (Sholes M et al. eds.), 280-287, Amsterdam, North-Holland, 1983。
Webページ
1) 厚生労働省, 平成25年 (2013) 人口動態統計 (確定数) の概況, URL:<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei13/index.html>, 2015/2/5。
雑誌名の略記については, 医学中央雑誌, Index Medicusに準ずる。
8. 著者負担費用
- 1) 図・表などで印刷上特別な費用を必要とする場合は著者負担とします。
 - 2) 別刷りは30部までを無料とします。著者校正送付時に別刷りの希望の有無およびその部数をお知らせください。

附 則

この規定は, 平成3年7月2日から施行する。
平成15年3月20日一部改正, 同日より施行する。
平成27年3月11日一部改正, 同日より施行する。
2021年3月31日一部改正, 同日より施行する。
2023年12月6日一部改正, 同日より施行する。

北里看護学誌投稿論文チェックリスト

論文を投稿する前にこの「投稿論文チェックリスト」を用いて原稿を確認し、チェック内容どおりであることが確認できた箇所の□に、☑を記入してください。

- 1. 原稿は、未発表(学会発表は除く)で他の出版物に投稿されていない
- 2. 原稿は、A4横書きで、1枚につき40文字×30行である
- 3. 原稿枚数は、「投稿規程」の範囲内(図表も含めて以下の枚数)である

	和 文	英 文
論壇	10枚以内	5枚以内
総説	20枚以内	10枚以内
原著	25枚以内	13枚以内
研究報告	20枚以内	10枚以内
実践報告	20枚以内	10枚以内
短報	5枚以内	3枚以内
資料	20枚以内	10枚以内

- 4. 倫理的配慮が必要な研究は、具体的な内容を記載した
- 5. 書体は、明朝体10.5ポイントとし、新仮名づかい、常用漢字を用いた
- 6. 読み手に確実に内容が伝わる、簡潔で、わかりやすい文章で記述した
- 7. 図表のタイトルは、図は下に、表は上に記載した
- 8. 図表は、本文末に添付するとともに、本文中の欄外余白に挿入場所を赤字で指定した
- 9. 本文中の文献引用は、著者名のあとの右肩に片カッコ付の番号を付けた
- 10. 引用文献は、引用順に本文の末尾に一括して付けた
- 11. 引用文献の表記は、投稿規定の引用文献の記載形式どおりに記載した
- 12. 400字程度の和文抄録をつけた(原著の場合は、250 words程度の英文抄録を付けることが望ましい)
- 13. 抄録は、原則として目的、方法、結果、考察、結論を簡潔に記載した
- 14. 原稿は、表紙、抄録、本文、文献リスト、図表の順に並べた
- 15. 表紙を作成し、タイトル・著者名・所属・キーワード(5語以内)を日本語および英語で記載し、メールアドレス、希望する原稿の種類、図表・写真等の各枚数を明記した
- 16. 原稿は、3部(うち2部は著者名、所属を消したもの)を用意した
- 17. この「投稿論文チェックリスト」のすべての項目に☑がついている

論文を投稿する際に、この「投稿論文チェックリスト」を同封してください